

令和6年度 学校自己評価

区 分	自 己 評 価 項 目	自己評価	学校自己評価・改善
	評価項目 適切 4 ほぼ適切 3 やや不適切 2 不適切 1		
1 教育理念・目的	1 理念・目的・育成人材像は定められているか	4.0	・本校舎の老朽化に伴い、中長期にわたる具体的な計画が必要。
	2 学校における職業教育の特色は何か	4.0	
	3 社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.3	
2 学校運営	1 目的などに運営方針は定められているか	3.2	・校務システム老朽化に伴い、最新の業務要件・セキュリティ要件満たすシステムの導入が必要。
	2 運営方針に沿った事業計画は定められているか	2.8	
	3 運営組織や意思決定機能は効率的かつ有効に機能しているか	2.5	
	4 情報システム化等による業務の効率化が図られているか	1.7	
3 教育活動	1 業界の人材ニーズに向けて正しく方向づけられているか	4.0	・人員確保を行うと共に、授業方法や校務内容を見直し教員の負担を削減する。 ・持病や障害を持つ学生への対応が曖昧であるため、学校として合理的配慮等の制度化を検討。
	2 到達することが可能なレベルに明確に、定められているか。	3.7	
	3 カリキュラムは体系的に編成されているか。	4.0	
	4 学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	3.7	
	5 授業評価の実施・評価体制はあるか	3.7	
	6 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	2.3	
	7 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	3.7	
	8 資格取得の指導体制はあるか	3.7	
4 教育成果	1 就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	4.0	・学生のメンタル不調が増加しているため、スクールカウンセラー配置等を行いサポート体制を充実させる。
	2 資格取得率の向上が図られているか	3.7	
	3 退学率の低減が図られているか	4.0	
	4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.7	
5 学生支援	1 就職・進学指導に関する体制が整備され、有効に機能しているか	3.7	・人員不足により、担当が複数の業務を兼任しており、学生指導にあてる時間が十分に確保できていないため、早急に人員確保を行う。
	2 学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	3.7	
	3 学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備され、有効に機能しているか	3.3	
	4 学生の健康管理を担う組織体制があり、有効に機能しているか	2.7	
	5 保護者と適切に連携しているか	3.3	
	6 卒業生への支援体制はあるか	3.0	
6 教育環境	1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.8	・一部実習機の老朽化により故障も出ているため、ニーズに合わせた計画的な入れ替えを検討。
	2 防災に対する体制は整備されているか	4.0	
7 学生の募集	1 学生募集活動は、適正に行われているか	3.0	・より費用対効果の高い募集戦略に注力する。
	2 学生募集において教育成果は正確に伝えられているか	3.0	
	3 入学選考は、適切かつ公平な基準に基づき行われている	3.5	
	4 学納金は妥当なものとなっているか	3.0	
8 財務	1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4.0	・業務の電子データ化、インターネットバンキング・e-Taxの導入、適切な税務処理を行う。
	2 予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4.0	
	3 財務について会計監査が適正に行われているか	3.0	
	4 財務情報公開の体制整備はできているか	4.0	
9 法令等の遵守	1 法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.8	・個人情報や文書管理規定を見直し、職員の業務負担を抑えつつ正確な管理を行う。
	2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	2.7	
	3 自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3.3	
10 社会貢献	1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	3.0	・教員の業務負担増加により中学生体験授業の受け入れ数が減少し、高校教員向けセミナーも実施できていないため、人員確保および適切な人員配置を行う。